令和 ６ 年度　沼津市立原東小学校グランドデザイン

沼津市の教育基本構想
誇り高い沼津を創造する、貴き志を持つ人づくり

静岡県の基本理念
「有徳の人」の育成～誰一人取り残さない教育の実現

国の教育方針
「令和の日本型学校教育の構築を目指して」～すべての子供たちの可能性を引き出す、「個別最適な学び」と「協働的な学び」

義務教育９年間をとおして子供の力を育む　原の教育

沼津市立原中学校区小中一貫教育目標

自立と共生

●原東小学校教育目標

優しくて頑張れる子

●学校経営目標　「幸せな学校」をつくろう！

地域・保護者の願い

- 体験を重視してほしい
- 地域の課題を発見して解決する力
- 人と関わる力
- 自主性
- 危機回避能力
- 原の歴史と伝統を知ってほしい
- 地域に残りたい、かえりたい人をふやす
- 郷土愛
- 原を誇れる子

原の子供たち 15 歳までに身に付ける資質・能力

既存の知識を活用し、探究を通して、新しい考えや最適解を創り出す力

問いを発見し、創造的な思考を働かせながら解決し、意思決定できる力

社会の当事者として、目的や課題を明らかにし、新しい価値を生み出す力

原東小の子に身につけたい資質・能力

①あきらめず最後まで取り組む力　②自分の言葉で話せる力　③自分で課題を見つける力
④相手の気持ちを想像する力　⑤生活習慣・学習習慣を整える力

４つのハピネスマインドに基づく、目指す子供の資質・能力を育むための手立て

「やってみよう」（内発動機）①③④⑤～目標への挑戦

- デジタル機器との付き合い方を学び、生活に生かすデジタルコントロールデー⑤　2-2-(5)
- 地域を学びのステージに　教科とつなげる総合的な学習の時間①③2-1-(1)
- 自分に合ったねあてを持ち、運動を継続するための体育の授業と体育的行事①3-1-(1)
- 問題点を見つけ改善に向けて試行錯誤する係・委員会活動③　2-1-(2)
- 相手意識を高め、経験を積むたてわり活動④2-3-(1)

「ありがとう」（他者尊重）①④⑤　～ほかへの感謝

- 自分の成長に関心を持ち、感謝の心を育てる食育指導⑤3-1-(2)
- 集中して時間いっぱい取り組む清掃活動①2-3-(1)
- 相手の気持ちを想像した温かな言葉がけ④2-1-(2)

キーワード「つなげる・つながる」

「『できない』は可能性　何とかなる」（未来志向）①②③⑤　～前向きに学ぶ姿勢

- 基礎力アップで「やればできる」を実感①1-1-(1)
- 学習内容と子供をつなぎ、語彙を増やす読書指導②⑤1-1-(2)
- 危機回避能力を高め、地域とともに命を守る防災・防犯活動③2-2-(1)

「ありのまま」「自分らしく」（自己承認）②④　～自己肯定・笑顔・寛容

- コミュニケーションのスタートとなるあいさつ（伝わる・進んで・誰にでも）②４2-1-(2)
- 多様性を尊重する心を育む特別支援学校との交流④2-3-(2)
- 自分らしさを認められ、心の充電、通級指導教室②2-3-(1)
- 言葉も文化もその子らしく、ゆっくりじっくり日本語指導②2-3-(2)

主体性・心理的安全性を担保した「フェアな話し合い」「フェアな決め方」
子供のよさに目を向けた「勇気づけ教育」の実践

評価　ＰＤＣＡを意識して改善を進める。「何のために」が合言葉。そして次年度の提案まで行う

授業が分かる 90%　進んで読書 70%　学校が楽しい 85%　Chromebook は学習に役立つ 95%　原の町が好きだ　90%
目標をもち運動する 70%　食事の大切さを知る 85%　進んで挨拶　85%　集中して時間いっぱい清掃する 75%
防災の心得がある 95%　特別支援学校との交流は楽しい 90%　自分の仕事をしっかり行う 90%
将来の夢や目標がある 85%　自分にはよいところがある 75%　あったか言葉・正しい言葉遣い　80%